

プリモ おもい プリモ かたち
最高の夢を最高の幸に

Share The Moment

喜びの瞬間を、永遠の記憶に



人生に訪れる特別なできごとの数々。
 その喜びを、ともに分かち合うことから私たちは始めたいと思います。
 響きあう気持ちは、最高の幸せとなって。
 やがて、永遠の思い出に変わっていく。それをいつも信じているから。
 私たちは、プリモ・ジャパンです。

多くの人々の幸せを創りたいという想いから。

経営理念に基づき、1人でも多くの人々の幸せを創りたいという想いから始まった活動、それが当社のCSR活動『PRIMO RING PROJECT』です。
 お客様、取引先、従業員、地域社会、株主など、当社に関わる全ての人たちの願いが一つの大きな輪(RING)となり、幸せを分かち合う人々の笑顔のRINGを大きく広げて行きたいと考えております。



社長挨拶

創業当初より当社は「最高(プリモ)の夢(おもい)を最高(プリモ)の幸(かたち)」を経営理念として掲げ、プライダルジュエリーの販売を行って参りました。人生で最も幸せな瞬間にお二人のサポートをさせて頂いている当社では「人生に訪れる特別なできごとの数々。その喜びを、ともに分かち合う」という想いがあります。

その想いより2007年10月にプロミスダイヤモンドとレーザー刻印の収益の一部を寄付することから始まった活動は、あらゆる人々と笑顔の輪を広げていく活動でありたいと考え「PRIMO RING PROJECT」と名付け発足から地道な活動を続け、2016年で10年の節目を迎えました。

2016年はメインの活動である社会貢献活動はもちろんですが、初心に戻り一人でも多くの笑顔へと繋がるように、社員に向けて、お客様へ向けて、の取組みも目立ちました。また、古着deワクチン活動など全社員一丸となって取り組める活動も積極的にみられ、2017年12月期に向けて、また新たな局面を迎える活動が出来たのではないのでしょうか。

10周年を迎え、周りからの反響も大きくなり、つながること、広がること、の大切さを実感するとともに今後も関わっていただく皆様への感謝を忘れず、微力ではありますが、笑顔のリンクを絶やすことなく活動を継続して参ります。

そして、一生に一度のお買い物をお客様の幸せな瞬間をサポートさせて頂くために、全てのお客様の想いに寄り添えるよう、日々精進し、結婚の瞬間にふさわしい品質のプライダルジュエリーをこれからもお届けいたします。



代表取締役社長 澤野直樹

PRIMO RING PROJECTの活動意義



PRIMO RING PROJECT

2007

- 11月 プロミスダイヤモンドとレーザー刻印の収益の一部を寄付
- 12月 公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンに寄付

2012

- 2月 プロジェクトチーム活動開始
- 3月 フィリピンの小学校継続支援
- 4月 障がい者への対応についての講義
ペットボトルキャップ・使用済み切手回収
東日本大震災 義援金寄付
- 5月 茅ヶ崎ビーチ清掃
- 6月 東日本大震災 写真洗浄(仙台)
- 7月 タイの小学校建設支援
- 8月 ジョブプラクティス(東京)
- 10月 ペットボトルキャップ・使用済み切手回収
- 11月 東日本大震災 気仙沼クリスマス会

2008

- 4月 プロジェクトチーム発足
- 5月 ベトナムの幼稚園建設支援、竣工式参加
社会貢献メールマガジン配信開始
清掃活動開始
- 6月 プリモ・ジャパンオフィシャルサイトにCSRページ開設
- 9月 上野公園清掃
- 10月 チームマイナス6%活動開始

2013

- 1月 プロジェクトチーム活動開始
東日本大震災 義援金寄付
- 3月 タイの学校校舎建設支援完了
- 4月 全社員総会にて活動報告
古着回収
- 5月 富士山清掃
- 6月 東日本大震災 写真洗浄(仙台)
東日本大震災 写真洗浄(山口)
職場体験(習志野市立第五中学校)
内灘海岸清掃
- 7月 創川公園清掃
大阪・京都・神戸店舗周辺清掃
- 8月 ジョブプラクティス(東京)
- 9月 東日本大震災 写真洗浄(長崎)
- 10月 ピンクリボンキャンペーン
- 11月 東日本大震災 気仙沼クリスマス会
フィリピン台風30号 義援金寄付

2009

- 2月 J・POSHへオフィシャルサポーター登録
- 3月 ペットボトルキャップ・使用済み切手回収
- 4月 ピンクリボンPOP店頭設置
マンモグラフィ支援実施
エコバッグ使用開始
- 5月 社会貢献プロジェクトを「RING PROJECT」と命名
- 9月 ペットボトルキャップ・使用済み切手回収
- 10月 ピンクリボンキャンペーン
プロジェクトチーム活動開始
- 12月 社内イントラにRING PROJECTブログオープン

2014

- 1月 プロジェクトチーム活動開始
- 3月 職場体験(TOKIファッション工科専門学校)
富士山清掃
東日本大震災 写真洗浄(仙台 計2回)
- 4月 古着回収
- 6月 りんくう公園マールビーチ清掃
広島みなと公園清掃
職場体験(千葉市立新宿中学校)
- 7月 創川公園清掃
古着回収
- 8月 ジョブプラクティス(東京)
ジョブプラクティス(名古屋)
- 10月 台湾高雄市ガス爆発事故 義援金寄付
ピンクリボンキャンペーン
古着回収
- 11月 職場体験(仙台市立幸中学校)
職場体験(柏市立柏中学校)
職場体験(札幌市立札幌中央中学校)
東日本大震災 気仙沼クリスマス会

2010

- 2月 チャレンジ25キャンペーン社内宣言回収
- 3月 ペットボトルキャップ・使用済み切手回収
- 8月 ジョブプラクティス(東京)
- 9月 ペットボトルキャップ・使用済み切手回収
- 10月 ピンクリボンキャンペーン
フィリピンの小学校建設支援、竣工式参加

2015

- 1月 プロジェクトチーム活動開始
- 5月 片瀬江ノ島海岸清掃
職場体験(京都市立御池中学校)
東日本大震災 写真洗浄(仙台)
古本回収
- 6月 内灘海岸清掃
富士山清掃
職場体験(千葉市立新宿中学校)
古着deワクチン
- 7月 創成川公園清掃
広島平和記念公園清掃
- 8月 ジョブプラクティス(東京)
ジョブプラクティス(名古屋)
- 9月 りんくうマールビーチ清掃
- 10月 ピンクリボンキャンペーン
職場体験(仙台市立幸町中学校)
- 11月 職場体験(仙台市立東山台中学校)
職場体験(習志野市立第六中学校)
職場体験(柏市立柏中学校)
職場体験(札幌市立中央中学校)
東日本大震災 気仙沼クリスマス会

2011

- 1月 プロジェクトチーム活動開始
- 4月 ペットボトルキャップ・使用済み切手回収
東日本大震災 義援金寄付
- 5月 東日本大震災 義援金寄付・ボランティア参加
- 7月 シビルウエディング製品協力
営業用エコバッグリニューアル
NPO団体より感謝状受領
- 8月 ジョブプラクティス(東京)
- 9月 東日本大震災 義援金寄付
- 10月 ピンクリボンキャンペーン
- 11月 いい夫婦の日「絆」ウエディング製品協賛
- 12月 東日本大震災 気仙沼クリスマス会

2016

- 1月 プロジェクトチーム活動開始
- 2月 職場体験(鹿児島市立伊敷中学校)
- 4月 古着deワクチン
- 5月 職場体験(京都市立京都御池中学校)
湘南海岸清掃
熊本震災 義援金寄付
東日本大震災 写真洗浄(仙台)
- 6月 富士山清掃
富山岩瀬浜
- 7月 創成川公園清掃
ジョブプラクティス(東京)
- 8月 新潟清掃
- 9月 大阪城公園清掃
- 10月 ピンクリボンキャンペーン
職場体験(龍馬学園)
古着deワクチン
- 11月 職場体験(仙台市立東山台中学校)
職場体験(千葉市立新宿中学校)
職場体験(札幌市立中央中学校)
- 12月 東日本大震災 気仙沼クリスマス会



PROJECT MEMBER

SUPPORT MEMBER



社内横断型 『RING PROJECTチーム』

RING PROJECTチームは、当初のCSR活動を積極的に推進していく事をミッションとし、全国から立候補したメンバーで構成されています。第9期となる2016年も、全国での活動実施とプロジェクトの浸透を目指して活動起案から携わるプロジェクトメンバーと、全国で活動を推進するサポートメンバーという2つの軸で取り組みました。

RING PROJECT隊長
総務部 総務部長

播口 恵美



今年からプロジェクトの進め方を変更し、メンバーより提案された企画の一部は経営会議にて実施の可否が議論されるようになりました。社員の意見をダイレクトに伝えることが出来るということに、メンバーも面白さとやりがいを感じてもらえたことが大きな一歩だと思っています。何も分からずゼロから始まったプロジェクトも10年を迎え、ようやく形になってきました。来年はさらに飛躍の一年になるよう活動を続けてまいります。

北海道・
北東北ユニット UM

圓山 阿紀



入社当時より関心のあったRING PROJECTに本年初めてメンバーとして参加させて頂きましたが、参加前に抱いていたプロジェクトに対するイメージよりも実際は、より深いものでした。店舗の枠を超えて交わされるメンバーとの熱い議論、そんな思いがきちんと形となる過程。非常に刺激を受け、貴重な経験をさせて頂いた1年となりました。今後も今まで以上に輪が広がるように、積極的に携わっていきたくと思います。

IP
プロモーショングループ

山田 幸



1年間参加させていただきありがとうございました。参加のきっかけは普段働く上であまり他店の方や他の地方の方とお話する機会がなかったからです。RING PROJECTはボランティア的な活動だけでなく、接客や働き方に関してのことなど様々な議題を話し合うことができ、参加して本当に良かったと感じています。全ての活動に100%参加できたかというのではないことが本当に心残り、申し訳ない気持ちでいっぱいです。また、様々な面で活動するに当たりサポートしてくださった方々には感謝の気持ちをこの場を借りてお伝えしたいです。本当に有難うございました。

経営企画グループ
マネージャー

吉岡 真由美



もともとボランティア活動に興味があり、CSRに携わり始めて5年が経ちます。仕事では関われないエリアの皆様や学生さんとの関わりがもてたり、通常の業務の中では体験できないことを経験、体験できるのがこのRING PROJECTのよさと感じております。また自分達が常日頃感じていることを形にしたり、意見できる場でもありますし、形にできる喜びを感じる場でもあるので、これからもこのような貴重な場に様々なスタッフが関わりを持てるようにつなげていきます。

近畿ユニット ST

湯浅 聖子



RING PROJECTには毎年参加をさせて頂いておりますが、今年は特に、メンバー以外のスタッフの皆さまにもたくさんのご協力を頂き、大変嬉しい一年となりました。スタッフの方から声をかけて頂くことも多く、感謝の気持ちでいっぱいです。引き続き、個人としてももちろんのこと、プリモジャパン全体で社会貢献が出来るような活動を行ってまいります。

ラザールダイヤモンド
京都店 店長

伊藤 友里奈



今回初めてプロジェクトメンバーとして参加させて頂き、RING PROJECTに対するイメージが大きく変わりました。もともとはボランティア活動のイメージが強かったのですが参加してみると、私達社員に関係することからお客様に関係する事まで様々な活動があり影響力の大きさにとても驚きました。今後は店舗や社内に活動が少しでも浸透する様に活動をサポートしていきます。

アイプリモ沖縄店
店長

花増 智子



昨年に続き、二度目の参加でした。前回の活動で出来なかった、勤務店舗での職場体験を実施する事が出来ました。また、古着deワクチンの活動では、担当エリアの皆様の協力のおかげで、回収率が100パーセントでした。社外だけではなく、社内の方にも活動に興味を持って頂き、RING PROJECTの輪が広がっているのを感じ嬉しかったです。今後も様々な形で携わってまいります。

アイプリモ新潟店

白椿 真悟



北関東新潟に、CSR活動を広げたいと思い、今年初めて参加させて頂きました。実際に1年間プロジェクトメンバーとして活動させて頂き、CSR活動への考え方や意識の変化と沢山の刺激を頂きました。今後も所属するユニットに活動のRING(想い)をつなげていきたいと思います。

アイプリモ柏店 店長

山口 恵里奈



今回はサポートメンバーとして参加させて頂きました。参加させて頂いた活動も毎年メンバーや出会う人が違うと新しい発見と学びがあり、自分にとってもとても大きな経験になっています。また会社をより良くしていく、社員が働きやすい環境を自らの提案で造っていく、今まで知らない社会、人と出会い学んでいくことはRING PROJECTだからこそ出来る活動だと思うので、これからも携わっていきたくです。

アイプリモ盛岡店

小野高 飛鳥



今期もサポートメンバーとして携わらせて頂きました。お客様との時間以外にもRING PROJECTで様々な人との関わりから学びたいという思いから参加させて頂いています。地域貢献などの活動をはじめ沢山の笑顔を見るたびに感謝の気持ちで一杯になります。

アイプリモ四日市店

滝本 真耶子



今期もサポートメンバーとして参加させて頂きました。3回目のジョブプラクティスは開催することができず非常に残念でしたが、試用8号サンプルの導入やCSR活動の社内認知度向上への取り組みなどが形となり、とても嬉しかったです。もっと多くの方にこの楽しみを知っていただけるよう、今後も行動していきます。

ラザールダイヤモンド
札幌店

菅原 実穂



この度プロジェクトメンバーとして参加を致しました。至らぬ点多くございましたが、皆さんで活動が出来た事やサンプルを追加出来たりとRING PROJECTの活動を知るきっかけにもなった方もおり嬉しかったです。今後も活動を全国に浸透できるよう参加していきたいです。

アイプリモ金沢店

高木 一直



2年連続2回目の参加をさせて頂きました。昨年に引き続き、北陸エリアでのCSR活動の啓蒙と定着を、また、昨年課題として残った継続案件の実現を目標に1年間活動して参りました。その中で実現できた8号サンプルの導入は、『継続は力なり』を体験できた案件でしたので、連続して参加する意義を感じることができました。最後に、中島店長との座談会は大変貴重な時間でした。ここで出た話題が次回の課題へと繋げていけたら、と思います。

アイプリモ池袋店

間柄 友梨香



今回初めてプロジェクトメンバーとして参加致しました。RING PROJECTは普段学ぶ機会がなかなかない分野を学び、体験できる刺激的な場所です。又、ボランティア活動以外にも、店舗勤務者でありながら社内制度が変わっていく過程に最先端で携わる事も出来、1年間で沢山の貴重な経験をさせて頂きました。この素晴らしい経験を活かし、RING PROJECTの魅力を広げていきたいと思います。

アイプリモ札幌店

田中 優衣



今年もサポートメンバーとしての参加でしたが、今年もRING PROJECTから離れることなく過ごせればと思っています。他のエリアの方とも関わる事の出来る貴重な場ですので、これからもプロジェクトが発展していくことを願っています。

アイプリモ札幌店

藤谷 理沙



昨年に引き続きサポートメンバーとして活動させて頂きました。RING PROJECTの良さは一年の間に全国で行われている様々な社会貢献活動に参加出来ることだと思います。活動を通してあらためて地域・社会について改めて学ぶ機会にもなりますし、自分自身のアンテナが広がる場にもなりました。これからも更にリンプロの輪が広がっていくようサポートしてまいります。

アイプリモ札幌店

前澤 梨沙



先輩にお声をかけていただき今年初めて参加をさせて頂きました。先輩方からお話を伺ってなんとなく知っていた「RING PROJECT」ですが、実際に参加したことでメンバーでしか感じることの出来ない使命感や活動後の達成感がありました。今年こうして体験できたことを、今後も発信していける存在になりたいと思います。

Voice of Customer Group

プリモ・ジャパンでは2012年10月よりカスタマーサービスグループとしてご来店予約からお客様の様々など相談をお受けする窓口として新設されました。現在では「Voice of Customer Group」として、多様化する顧客ニーズを把握し、お客様より頂いたリクエストや意見、要望といった問合せを個別課題へと吸い上げ、きめの細かい対応を行っております。お客様と良好な関係を長期的に維持するとともに、サービスの向上に取り組んでいます。

お客様の声①
指輪の刻印の出来具合が裸眼ではわかりづらい為対策が欲しいです。

VOCの対応
お渡しブースにルーペを導入致しました。

お客様の声②
試着用リングが各デザインワンサイズしかないでサイズ展開を増やして欲しいです。

VOCの対応
りんぶろからの提案も後押しして8号サンプルを導入致しました。

お客様の声③
ファッションジュエリーも増やして欲しいです！

VOCの対応
10/29アニバーサリーファッションジュエリーを発売致しました。(アイプリモ)

お客様の声④
提携駐車場の案内をwebで分かりやすく表示してほしいです。

VOCの対応
HP店舗地図内にグラフで表示致しました。(アイプリモ)

8号サンプル全店導入

活動経緯

- 提案内容**
レディースサンプルリング8号サイズ導入
- 提案理由**
使用頻度が高く、少しでも実際に近い感覚で試着していただくため。
- 受注実績(2015年1月～12月)**
【レディースデザイン・マリッジリング】
8号を中心とした7～9号:15,393件(48.8%)
11号を中心とした10～12号:8,337件(26.4%)
【メンズデザイン・マリッジリング】
14号を中心とした13～15号:12,130件(35.6%)
17号を中心とした16～18号:9,954件(29.2%)
- 検証結果**
マーケティング本部と商品管理部に協力いただき、検討の結果、8号サンプルを導入すべきという結論に至りました。

■8号サンプル導入後のコメント

以前はご自身の指にフィットした大きさを想像することが難しいというお客様もいらっしゃいましたが、8号サンプルを導入したことでより着用のデザインイメージや、アイプリモのこだわりの造りという部分でも、着け心地の良さを体験してもらいやすくなり「あ！これだったらわかりやすい!」という喜びの声を頂くことが増えました。デザインだけでなくブライダルだからこそ重要なポイントもご満足をいただけるようになりました。



常にお客様の目線に立つこと、購入後アンケートや、日々のお電話やメールで頂くご意見や、リクエスト等の声をもらさずに、各店舗・各部署へ伝達し、新たな提案・改善をしていくこと、そして、さらにより良いブランドになるように最善を尽くします。

family ring 両立支援制度

近年、ワークライフバランスやダイバーシティの重要性が高まっています。当社でもワークライフバランスの支援を検討し、スタッフ一人ひとりがイキイキと働いてもらえる環境を整えています。「ES(従業員満足)なくしてCS(顧客満足)なし」という言葉があります。ES(従業員満足)が向上することでお客様の満足度向上につながるという考えで、当社が目指している理想形でもあります。この言葉を形にするため、「family ring」というワークライフバランスを支援する制度を導入しました。プリモ・ジャパンと共に永く働くために、多くのスタッフの隔たりをなくすために3つのリング《輪》をテーマに、プリモ・ジャパンが今求めているスタッフやその家族のライフサポート、一人ひとりのライフをより魅力ある時間にするための福利厚生を取り入れることにいたしました。

プリモでリンクするfamily ring《家族の輪》
働く一人ひとりが最高の自分であるために



baby ring 《育児と仕事の輪》

■働くママとの絆作り

(1)育児と仕事の調和プログラムの設置
妊娠から産育休中、復帰後と利用可能な共有の育児両立情報ポータルサイトを設置しました。妊娠～復帰までの誰にも相談できない期間の不安や情報不足を軽減し、復帰アドバイス配信や両立に関するeラーニングなどスムーズな復帰をサポートします。

- ◆コミュニティや日記による産育休者、育児両立中の方からの経験談、アドバイスの共有
- ◆企業ボード、お知らせによる社内情報共有
- ◆リンク集や育児・復帰アドバイス等による情報提供
- ◆ラーニング(WLBに関する講座含)、復帰セミナーの受講
- ◆上長からのコミュニケーション(メール連絡)

■育児と両立をトータルサポート

(2)育児補助メニュー
保育施設や保育サービスに利用可能な保育料補助メニューがあり、経済的な負担を軽減し、保育環境をサポートします。

- ◆認可外保育料の補助
※回数無制限
- ◆学童保育料の補助
- ◆病児・病後保育時の保育料補助

(3)両立支援メニュー

保育施設や病児保育先検索、家事代行、育児相談ダイヤルなど両立を支えるメニューがあります。またガイ

ドブック配布による早期からの復帰イメージの定着でトータル的に両立をサポートします。

- ◆保育施設紹介(Web検索)
- ◆病児・病後時保育先やベビーシッター、家事代行紹介
- ◆育児プランハンドブック配布
- ◆育児相談ダイヤル
(妊娠、育児、両立の相談フリーダイヤル)

時短延長措置がさらに延長されました!!
「小学校就学始期になる子を養育する従業員」への時短勤務措置に加え小学校4年生になる4月期の子を養育する従業員まで、時短勤務措置がさらに延長・拡大されました!

precious ring 《介護と仕事の輪》

■そなえる体制作り

(1)介護と仕事の両立ナビの設置
全社員が利用可能な介護両立情報ポータルサイトを設置しました。利用者の状況やご両親の病状に応じた情報提供やそなえる準備から道を探り両立するまでワンストップでサポートします。

- ◆個人の状況にあった情報や両立アドバイスの提供
- ◆介護施設・サービス紹介(Web検索)
- ◆介護何でもQ&A(Web相談)
- ◆介護電話相談ダイヤル
(介護、制度の相談フリーダイヤル)

(2)介護補助メニュー

介護度に合わせた補助額設定があり、経済的な負担を軽減します。

- ◆月額最大50,000円補助
(介護保険支給限度額を超えた分に対し)

primo ring 《繋がる幸せの輪》

■プリモで幸せ=家族も幸せ

(1)福利厚生の充実による、セレンディビティのある毎日を提供します。
日常的に利用可能なサービスや優待、スキルアップメニューを設けることで社員満足度と帰属意識を高めます。

- ◆レジャー、エンターテインメント優待
- ◆食事、ショッピング優待
- ◆くらし、まなび優待
- ◆緊急時の相談ダイヤル(フリーダイヤル)

(2)家族がつながるライフメニュー

両立補助や相談ダイヤル含む全メニューをご夫婦、お

子様はもちろん、ご家族もご利用できます。家族旅行や家族サービスとして、幅広く活用することで社員とそのご家族の毎日をより幸せなものにつなげます。

- ◆両立補助メニュー(育児・介護)
- ◆相談ダイヤル(育児・介護・緊急時)
- ◆他 レジャー、食事、学びなど全メニューが利用可能

これらを行うことで「女性が活躍する職場を育て」、「スタッフとその家族と寄り添い」、「一人ひとりの輝く未来につながる環境を提供」、ライフとワークの両立に欠かせない繋がり《輪》、プリモ・ジャパンとスタッフの絆を結ぶfamily ringを作ります。

そして、プリモ・ジャパンは会社だけではなく社会の未来に繋がる取り組みを導入し

社会全体に貢献していける企業を目指します。

座談会

よりよい職場環境を目指して



アイプリモ丸井
吉祥寺店 店長

中島乃葉さん



2008年2月入社。2015年1月に第一子を出産、2016年4月下旬より育児休業より復帰。店長や営業部長、海外事業部MGR、プリモ香港へと出向し数々のキャリアを持つママです。時短勤務の店長として復帰されており、復帰前の心境や苦労した事などリアルな声を聞いてみました。



復帰の準備

圓山 復帰のタイミングでお子さんを預ける保育園や周囲の環境で苦労されたことはありましたか？

中島 正直、すごく苦労しました。特に子供の預け先。妊娠・出産時、待機児童が多い地域に住んでいました。保育園の申請に行くと200人待ちと言われて驚愕してしまいました。子供の保育環境や将来を考え結局、引越しを決断しました。そこでは比較的早くに入園できたのでとてもラッキーでした。

問柄 預け先が決まるまでの心境はどうでしたか？

中島 ストレスを感じましたね(笑) ストレスというか「保育園見つからなかったら・・・実家も遠方で頼れないし、どうしよう」とか「会社、辞めなきゃいけないの?」とか考えれば考えるほどどうしようという気持ちが大きくなってました。でも、どうしようと思っただけでは状況は何も変わらないのでとりあえず行動しようと思って。

高木 どんな事をされたのですか？

中島 私は今年4月下旬に復帰をしたのですが、実際保育園に入園できたのは6月でした。入園前間はベビーシッターさんをお願いをしてやりくりしていました。ちょうどarmoが導入されたときだったのでそのサービスを利用しました。

山口 4月復帰で、どれくらい前から準備を始めたのですか？

中島 子供が生まれる前から準備をしてました。先ほどもお伝えしたように子供を預けるのに激戦区に住んでいたこともあり、出産前から申請が出来るどころや出来ないところなど、リスト化したりしていました。リスト化することで頭も整理出来て現状把握もできたので良かったです。

菅原 なんとなく復帰前半年辺りから準備を始めのかなってというイメージでしたが、もっと前から準備ができることがあるんだと知れたのは、すごく大きなことかなと思いました。

播口 今、労務にも携わるようになって実感しているのは復帰はやはり4月が多いですね。途中のタ

イミングだと入れなくてほとんどの方が育休を延長しています。なので中島店長のようにリスト化ではないですが、事前にどういう準備が出来るかを社内でも共有できればうまく復帰することも可能だと感じました。

復帰時の心境 時短役職者としての働き方

白樺 役職者(店長)での時短勤務復帰について、不安や心配なことはありましたか？

中島 産休前は本社勤務、海外勤務でしたので店舗勤務に結構ブランクがありました。そのため、接客販売がちゃんとできるだろうかという不安がありました。店長で復帰するので、スタッフの接客販売について相談に乗ったり、的確なアドバイスをしたりすることができるだろうか、スタッフみんなのフォローができないのではという不安が大きかったように感じます。

山田 今はどうですか？ 今も不安ってありますか？

中島 今は不安はありません。スタッフと同じ様に接客をして、一緒に競い合うではないですがそういうスタンスでやっています。みんなで一緒にロープレもしますよ。そうすると接客のことをみんなで話が出来たり、スタッフの話はもちろん聞きますし、逆に私が相談に乗ってもらう事もあります。今はそういう環境が作れているので不安はありません。

圓山 スタッフと一緒にロープレ等をしている時間と店長業務の時間とで、限られた時間でたくさんのお客さまの事をやらなければならないイメージなのですが時短勤務が故、時間が足りないと思うことはありませんか？

中島 そうですね、もっと一人ひとりと話す時間を持てるんじゃないかというのは、毎月思います。月に1回、全員と面談することは決めていて、スタッフには30分でもいいから時間を設けてもらってます。その時間が結構無理に設けてもらう事もあり申し訳ないな、と。でも、それ以外の業務に関しては、時短勤務ということがネックなのではなくて、タイムスケジュールの組み方だと思っています。

問柄 具体的にはどういった感じですか？

中島 例えば、店長が営業によく行く人の場合、結局その時間は店舗にはいないじゃないですか。そうすると時短と同じ事は起こりうると思うんですよ。そう思うと時短だからという理由ではなくて、店舗にいる時間にどういう風に店長としてタイムスケジュールを組んでいっていかなくてはいけないのかと計画を立てていけば問題ないと思っています。

菅原 そういう考え方をしたことがなかったのですが何か納得です。

中島 ただ、フルタイムで働いている店長の方々に比べるとやはりしっかりとフルタイムで店舗にいてスタッフの相談に乗ったり、一緒にお客様に喜んでいただけるような施策を考えるっていう時間とか、あとは細かい部分の業務に関しては、やはりやり切れないこともどうしても出てきてしまうので、そこはスタッフのみんなに協力をいただいて助けられている事が多いです。

高木 やはり周りの方の理解は必要になってきそうですね。

中島 そうだと思います。うちのスタッフはみんなスムーズに助けてくれるので、「ありがとう」って言っている事が結構多いですね。本当に助かっています。

播口 最後に、これからママになる方やママとして役職を目指している方へメッセージをお願いします。

中島 私自身も悩みは尽きず、仕事と子育てと共に両立することは非常に大変だと実感しています。その中で仕事や子育てのどちらかが0%や100%になって偏らないようにバランスを意識しています。お店にとって1人のマンパワーは重要です。チームワークでお店を作れるように自分で行なうべきことはタイムスケジュールを組んで実行し、ただどうしても難しいときは相談して助けをもらいながらやれる範囲のことをやりきるようにしています。だからこそ自分に少し余裕があるときは誰かをフォローできるように考えています。お互いに協力し合いたいと思える環境を作れたらいいですね。共に頑張りましょう。

地域への思いやり

中学生の職場体験

職場体験とは、進路を考えるにあたり実際にどんな職業があるのか仕事を体験するという学習で、全国の中学校で2年生に行われているプログラムです。3年目の今年はエリアを拡大して6ヶ所で実施いたしました。店舗運営に欠かせない日々の業務を体験するだけでなく、プライダルについてやダイヤモンドの知識の講義、マナー講座など、働くことについて少しでも興味を持ってもらえるように様々なコンテンツをご用意しました。



鹿児島

実施日 2月25日～26日
場所 アイプリモ鹿児島店
参加者 鹿児島市伊敷中学校より2名

担当者コメント 結婚を身近に感じてもらえる機会となりました。ダイヤモンドの勉強や、接客体験の際は販売の難しさや楽しさを体験したことが、強く印象に残ったようです。最後にマリッジボックスやドラジェをプレゼントし、人生の一大イベントに関わる体験が出来た事が楽しく嬉しかったと言ってくれました。

仙台

実施日 11月9日～10日
場所 アイプリモ仙台店
参加者 仙台市立幸町中学校より3名

担当者コメント 仙台エリアでは3回目の職場体験の実施になります。将来の働くことへの興味はもちろん、結婚・プロポーズへの興味も持ってもらえる機会になったと思います。アイプリモ仙台店が今年で15周年を迎えるので歴史を感じますし、これからも継続して実施していきたいと考えております。

京都

実施日 5月24日～26日
場所 アイプリモ京都店
参加者 京都市立京都御池中学校より2名

担当者コメント マナー研修を1日目に行なったため、2日目以降で実践する事が出来ました。ダイヤモンド講義では、ブラックライトを用いてダイヤモンドの蛍光性を見てもらったのですがとても好評でした。プロポーズプランはウィッシュリストを用いて作成したため、見栄えも良く楽しんで取り組んでくれました。

千葉

実施日 11月10日～11日
場所 アイプリモ千葉店
参加者 千葉市立新宿中学校より3名

担当者コメント はじめは硬い表情だった生徒さんでしたが、清掃、挨拶の練習等実際に体を動かして声を出すことで、すぐに雰囲気慣れ笑顔を見ることができました。生徒さん同士で店員さんになりきるというロープレを行ったところ、思った以上に盛り上がり、積極的な質問が沢山出ました。

高知

実施日 10月5日
場所 アイプリモ高知店
参加者 龍馬学園(専門学校)より7名

担当者コメント 生徒さんが積極的に質問をしてくれたり、細かくメモをとるなど、元気があってとても活気付いていました。男子生徒さんも2名参加し、真剣に話を聞いてくれました。高知店にとってもとても有意義で、改めて接客の楽しさを思い出させてくれた時間となりました。

札幌

実施日 11月17日～18日
場所 アイプリモ札幌店
参加者 札幌中央中学校より3名

担当者コメント 事前準備が少し足りなかった面もございましたが、販売員体験などをスムーズに行う事ができ、2日目には前日にレクチャーしたことなども踏まえ、生徒さん達が頑張ってくれました。また、参加者全員から沢山の質問をしてくれました。



▲手描きの資料やダイヤモンドクイズなど、学生が楽しめるコンテンツを多数用意。

職業体験後の生徒さんの感想①

知らないことばかりですごく緊張していた私達に、いつも笑顔をやさしく接して下さいうれしかったです。ここで学んだ事は一生の宝物です！本当にありがとうございました。

職業体験後の生徒さんの感想②

リングや宝石がとてもきれいで楽しかったというのがあるけど、店員さんが私達と接しているうえでも、優しさや気遣いをいただいていたのでいろいろなことを学べました。



環境への思いやり



清掃活動

清掃活動の感想①

「PRIMO RING PROJECT」のゼッケンを付けて行う清掃活動は、一体感とやる気が出ます！

清掃活動の感想②

毎年、海岸のゴミの量をbefor/afterすると、本当に綺麗になったと実感できるので、気持ちがいいです！

清掃活動の感想③

活動時期によってはゴミが少ない日もあるので、イベントに合わせて活動を実施するとゴミが多く集められると思います！

富士山清掃

6月16日に行われた今年の富士山清掃は19名の参加者が集まり、小雨が降る中1300メートル付近でのゴミ拾いでした。以前と比べ、最近のものより昔の空き缶、投棄物が多く目立ちました。富士山クラブの方によると、世界遺産に登録されてから、登山者のマナーが少しずつ良くなっているそうです。清掃後は雨も上がり、四年目の活動で、初めて宝永山を見る事が出来ました。今後も活動を続け、不法投棄できないきれいな環境にしていきたいと思えます。

創世川公園 除草活動

7月6日創世川公園管理事務局様同行の下、参加者10名にて清掃活動に参加致しました。除草活動が主になり、芝生以外の雑草を清掃いたしました。天気にも恵まれ、作業中「楽しい」「気持ちいい」という声が沢山聞かれました。確認不足により日付の変更があり、スタッフも限られてしまいましたが今回は反省点もふまえて活動を続けてまいります！

湘南海岸清掃

5月26日に湘南エリアの海岸清掃を行いました。毎年恒例となってきましたが、今年は各店より13名もの方にご参加頂きました。ゴミ回収袋が強風に煽られ悪条件ではありましたが、破片程の小さな危険物から大きなものまで沢山のゴミを拾う事が出来ました。海岸清掃は気軽に楽しみながら誰かの為になる、とても素敵な活動です。ご興味がありましたらぜひ次回の清掃への参加をお待ちしております。

新潟店舗周辺清掃活動

8月9日参加者7名、新潟市信濃川やすらぎ堤緑地の清掃活動を行いました。前々日に花火大会が信濃川にて開催されたため、たばこの吸殻や屋台の空き容器が多く落ちていたことが印象的でした。初の新潟市での清掃活動でしたが、参加者から「社会貢献活動は継続することが大事だ」との声を頂きました。今後も地域とつながるために、活動を継続致します。

富山岩瀬浜清掃

清掃当日6月29日参加者7名、快晴で活動日和になりました。清掃活動中に保育園の子どもたちが遊んでいる様子も伺えたので、活動の意義を感じやすかったです。また、新卒の方が、入社前から活動を知っていたとの事で嬉しい気持ちと、継続の大切さを改めて感じ、誇らしい気持ちになりました。前向きな意見が多く非常に多く有意義な活動となりました。

大阪城公園清掃活動

9月15日昨年まで実施していたマールビーチより距離が近かった為か、これまで参加が厳しかった方にも数多く参加頂き13名で清掃活動を行いました。自然の中で活動できたので、参加して頂いたスタッフに気分良く感じてもらえました。また、遊びに来ている親子や観光客が多かったので地域との交流も感じられとても良かったです。



社会貢献活動

ジョブプラクティス

ジョブプラクティスとは、児童養護施設で生活する中学生・高校生への進学・就職支援の一環として、実際の仕事を体験するプログラムです。児童養護施設で暮らす子どもたちの多くは、18歳の退所と同時に就職します。「働くとはどういうことか？」を学び、仕事に対するイメージを高めることを目的とした職業体験プログラムを東京にて実施しました。



※プライバシー保護の為一部写真をぼかしています

施設職員よりジョブプラクティスで学んでほしいこと

- ✓ 働くこととは？ 職場という場所とは？ 働く人たちの思いを感じ取ってきてほしい
- ✓ モデルとなる大人を見て、将来の夢や働くことへのイメージアップにつなげてほしい
- ✓ 働く体験を通して、自分の良さに気づいて自信が持てるようになってほしい

「幸せを届ける」おもてなし体験レポート

施設職員より

実施日 8月17日(水) 内容 マナー講座、店舗での接客体験 参加者 中学生5名、施設職員2名、当社10名、特定非営利活動法人ブリッジフォースマイル2名



■素敵な笑顔に、子どもたちもすぐリラックス

初めて訪れる会社に、参加した児童たちは緊張した様子でした。しかし、全国の支店から来てくださった社員の方々の明るく元気な自己紹介で子どもたちも笑顔に。「野球場の真ん中でサプライズプロポーズする」プリモ・ジャパンのCMを見ると、「私だったらどんなプロポーズをされたいかな。」と、楽しそうに話し合っていました。

■「敬語クイズ」に大盛り上がり!

「お客様とすれちがった時」「敬礼の時」などのおじぎの使い分けや、敬語の使い方を学びました。楽しいクイズ形式で、子どもたちも「そっか、『よろしかったでしょうか』ではなく、『よろしいでしょうか』なんだ!」など、驚きの声を上げていました。児童たちにとっては、耳にするのも初めてという内容も多いようでしたが、わかりやすく説明していただきました。

■聞いてみたいことがたくさん!

「仕事のやりがいは何ですか。」「大変なことは何ですか。」など、たくさんの質問が挙がりました。社員の方々は、「初めて触れる知識が多く、覚えることは大変ですが、お客様に『あなたがいてくれて良かった』、『2人で納得のいく指輪を選んで良かった』と喜んでいただけるのがやりがいです」など、どんな質問にも気さくにお答えいただきました。

■澤野直樹社長からメッセージ

プリモ・ジャパン株式会社の澤野直樹社長から、「社会に出てからも笑顔を大切にしてほしい」というメッセージとともに、「幸せ」を意味する小さなブルーダイヤのプレゼントが。子どもたちは、「わー、きれい!」「こんなの初めて!」などと歓声を上げ、顔を輝かせていました。



職業体験後の児童の感想①

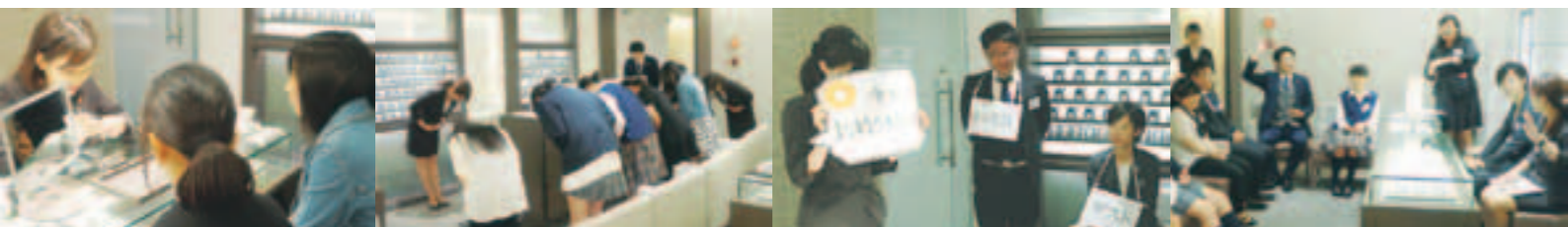
この仕事に就いたきっかけを尋ねた時、「一生に一度“形に残るもの”という言葉に惹かれました」と聞いて、私もこの仕事に興味を持ちました。

職業体験後の児童の感想②

「目指した夢が叶わなくても、居場所を見つけ働くことの喜びを見つけた」というお話を聞き、先が見えない私自身が少し救われました。

職業体験後の児童の感想③

プリモの方々が笑顔で気軽に話しかけて下さり、とても楽しかったです。私も将来、人を自然と笑顔にできる人になりたいです。



東日本大震災支援活動

気仙沼クリスマス会

実施日 12月14日(水)
参加者 (約80組170名)当社7名



■気仙沼市児童館様よりメッセージ

震災からもう6年目となりました。まさか今年は来て頂けないのではと思っていたところ、思いがけないメールで職員一同とても嬉しくなりました。さっそく各児童館に連絡を入れて準備に取り掛かりました。今年は何な内容になるのかとても楽しみにしておりました。エアーパーンも登場してとても素敵なクリスマス会になり子ども達、ママ、パパ達が楽しいひと時を過ごすことが出来ました。そして今年もたくさんの笑顔がみられました。震災後すぐ、遠方から気仙沼に駆けつけて頂き楽しい時間や、すてきなプレゼントを頂き感謝の気持ちでいっぱいです。プリモさんのクリスマス会に参加された方達から留守番の私達に楽しかったお話を沢山いただきました。本当にありがとうございました。



写真洗浄

実施日 5月12日
内容 津波で流された写真を洗浄し、持ち主に返却する。今回は5年間個人管理されていたアルバムを台紙から切り離し、水洗いにより汚れを落とす作業を実施。

活動者・感想 特定非営利活動法人おもいでかえるの活動を、2012年から毎年参加をさせていただいておりますが、写真洗浄を通して津波の被害の大きさを感じ、目の当たりにしました。このような活動には以前から興味はあったものの、なかなか一人で参加するには勇気がなく、りんぶろの活動で復興活動に参加できたことは自分にとってはとても貴重な経験になりました。震災から5年経ちますが、活動に参加するたびに、震災のことを改めて思い出すことができ、気が引き締まる思いです。毎年1回の活動参加にはなりますが、写真洗浄を通して、誰かの役に立っている、誰かの喜びにつながっていると考えると私達の5バリューである顧客志向に通じるものがあると感じます。

ピンクリボンキャンペーン

2009年からピンクリボン運動を推進する活動を行っており、2010年からは公益財団法人日本対がん協会のピンクリボン運動に協力し、マンモグラフィ検診料負担、キャンペーンなどの活動を進めています。昨年に引き続き、腸内で生成される発がん物質を抑制するといわれるビタミンCを多く含んだ、100%天然由来のカムカムキャンディをお客様へお配りしました。また、オリジナルのピンクリボンロゴバッチを着用し、啓蒙活動に取り組んでいます。

古着deワクチン



4年目の活動となった古着の回収。日本リユースシステム株式会社様の「古着deワクチン」に参加し、多くの古着を回収することが出来ました。私達が集めた古着は、回収ダンボール1箱につき5人分のワクチン代金が寄付され、更に開発途上国での分類作業を通し、現地での雇用に繋がります。社員全員で取り組める活動として、意識も高く取り組んでいる貢献活動です。

回収結果報告

4月回収:63箱
10月回収:65箱

640人分のワクチンになりました!



海外支援活動



2008年 ベトナム 幼稚園園舎建設

■プロジェクトの背景

- ・乳幼児の学ぶ施設がないこと
- ・対象幼稚園の設備環境が整備されていないこと
- ・子供のケアと教育面において幼稚園教師経験が乏しいこと

■活動・支援内容

園舎1棟建設
幼稚園玩具、設備、教材提供
幼稚園教師対象研修・技術支援



2010年 フィリピン 小学校校舎建設



■プロジェクトの背景

- ・アマガ小学校は、幼稚園から小学校4年生まで61人の児童しか通えない小規模小学校であること
- ・簡単な造りの校舎のため台風や地震などに耐えうる構造ではないこと
- ・海岸に近いことから塩害による老朽化が深刻であること

■活動・支援内容

校舎1棟建設
教材提供
教師対象研修
備品提供(机・椅子など)



■プロジェクトの成果

- ・2010年6月新学期では5・6年生も受け入れられる完全な学校になり、82人の学習環境は格段に改善されました。
- ・教師が複式学級の指導法トレーニングを受け子どもたちに分かりやすい授業を心がけるようになり新教材とともに授業内容の改善が期待できます。
- ・これまで4年生を終了後は2.5キロメートル離れた隣村の小学校へ通わなければならない、大変さや危険性を理由に辞めていた児童達も安心して通学できるようになりました。

2012年 タイ 小学校校舎建設

■プロジェクトの背景

- ・バン・ライ・ファーン学校には100人の子供たちが通っているが、教室が2つしかないこと
- ・学校には食堂がなく子供たちは教室の外に座って昼食を取っていること
- ・小学校1年生の教室がないため、仮建設スペースで授業を受けていること
- ・建築構造の老朽化が進み、安全性の確保が難しくなっているが、資金不足により改修が出来ない状態

■活動・支援内容

校舎1棟建設
食堂棟1棟建設
備品提供(ホワイトボード・机・椅子など)
学校周辺塀建設

■2013年追加支援

図書室図書・教材・書棚・長机・椅子提供

■プロジェクトの成果

- ・学校で学ぶ児童が安全で快適な学習環境で勉強できる様になりました。
- ・新しい図書を手にし嬉しそうに子供や熱心に読書をする子供達が見られる様になりました。

2017年 ネパール 幼稚園園舎建設予定



■プロジェクトの経過

ネパールのドルバ群では、広大な土地に多民族が小集落を形成し散在して暮らしています。道路が未整備のため交通の便が悪く、公共サービスが十分に行き届いていません。教育水準も、ネパール国内でも最低レベルにあると言われています。小学校1年生から2年生に進級できた子どもはおよそ60%で、1年生で中途退学してしまう児童は全体の15%にも及びます。乳幼児教育サービスの質を高めることで、小学校入学時まで適正な社会的能力と学習能力を身につけ、より多くの子供たちが中途退学することなく教育課程を修了できることを目指し、幼稚園の建設を計画しています。

プロジェクト概要

活動地 ネパール カルナリ県ドルバ群
トリプラコットVDC ルマ村

現状 乳幼児教育専用の教室がなく、校舎は老朽化。給水栓が機能していないため、職員が児童と教師用の飲料水を片道1時間かけて運んでいる。水がないため、トイレの衛生状態が劣悪。

■プロジェクト内容

1. 乳幼児教室／付帯設備 (トイレ、台所等)の建設
2. 家庭における学習コーナー設置
3. 備品・教材・知育玩具の提供
4. 親・保護者を対象にした 親業トレーニング
5. 教師・指導員を対象にした乳幼児教育教授法トレーニング
6. プロジェクト管理委員会を対象にした プロジェクト管理運営のトレーニング

支援先の子供たちから
沢山の手紙も届きました！

以前は古くてボロボロの校舎でしたが、新しい校舎はきれいでもっとうれしいです！

アマガ小学校の教師より

子どもたちが木の下で授業を受ける状況が5年以上続いていました。すべての子どもたちが新校舎で勉強できることを願っていたので、ようやく現実になりました。

バン・ライ・ファーン学校長より

親切なご支援にとても感謝しています。新しい校舎と教室備品のおかげで子どもたちに提供する教育の質は格段に改善されるでしょう。



PRIMO RING PROJECT

10年を振り返って

代表取締役社長

澤野直樹

RING PROJECT隊長
総務部 総務部長

播口恵美

社長 当社での活動がはじまった時は会社もまだまだ小さく社会的責任というテーマで取り組める様なレベルではなかったのですが、CSR活動は信頼される商品を販売するという、言わば自社だけに限定されるものではなく、お客様にお届けするまでに関係するあらゆる人々の業務や思いをつなげ、広げていくべきだと考え、「繋がる」、「広がる」の言葉をキーワードとして今まで地道な活動を続けてきました。今振り返るとあつという間の10年間でしたね。

播口 ほんとに、気が付けば、という感じですね。この10年、周囲からの反響などはいかがでしたか？

社長 反響はすごくありましたよ。新卒採用の際には当社を選んだ理由の一つに「リングプロジェクトに魅力を感じた」と言ってもらえる事もありますし、お取引先様とお会いする際にホームページや会社概要等を見て「CSRレポート読みました。幼稚園も作られているんですね」とよく言われます。このような活動を10年間継続してきたという事にお褒めの言葉も頂戴致しますし、大切なお客様にプリモ・ジャパンの温かみを感じて頂けたりと、10年間継続してきて非常によかったなと思いますね。

播口 私も徐々にではありますが、活動の広がりや社外の方からも想像以上に見られているんだなと感じる事が増えました。継続することの大切さを感じますよね。

社長 播口さんはリングプロジェクトの発足当初から関わってきているけど、10年やってきてどう？印象深い活動とかは何？

播口 そうですね、メンバーに応募し選ばれた時の最初の活動が海外に幼稚園を建設するという大きなプロジェクトで、竣工式に現地に行く、という事で全てが初めての事だったので海外の学校建

設にはインパクトと共にとても思い出がありますね。国内の活動はもちろんですが、実際に支援やお手伝いで直接現地の人達に会って笑顔を見てると、自分たちのやっていることにすごく意味を感じましたね。

社長 そうだね、特に海外支援は大きなプロジェクトだから印象深いよね、2017年で気が付けば4校目の開校が間近です。そもそも私が学校の設立にこだわっているのは、今もそうですが、将来において子どもってというのは宝だと思っています。そこで、小さなころからしっかりと教育を受ける環境をつくってあげることで、有望な人に育ってもらいたいという思いがあり幼稚園・子どもの支援といったところを一番大切と考え注目しました。プリモ・ジャパンは日本のブライダルジュエリーのリーディングカンパニーとして、今後アジアNo.1に向けて飛躍成長を遂げていく中で、直接のビジネスに今後も携わっていく可能性があるエリアを選択してやっと4つの国に進出という感じです。海外支援は学校を建てるわけですから、お金も時間もプロジェクトを動かしていく上でも大変なんですけど、今後も数年に一回は必ず実行・実践していきたいです。そして何よりも現地の子供達から温かいメッセージをもらったり、あの笑顔を見ていると、我々はパーソナルサポートでお客様の想いをカタチにする、お客様の笑顔を見て自分たちも満たされる、それを子ども達の為に還元する、そして笑顔がリンクする、とても大切な事ですね。我々がやってきた事が意味のあるものなんだと強く実感できますし、私のなかでは高いモチベーションになっているんです。ここは継続していかなければならない事だだと痛感しております。

播口 本当にその通りですね！ その子達がりん

ぶる活動や繋がり大切さに触れること、そして将来大人になって行く中でブライダルということに関心をもってもらえたり、今はまだプリモ・ジャパンがないエリアだけ同じアジアという中でいずれはプリモグループがそこにも広がっていければなという思いもありますね。

社長 お客様やステークホルダーだけでなく、子ども達とも繋がっていききたい、アジアとも繋がり広がっていききたいという事ですね。

今後のCSRについて

社長 今後も派手にという事ではなく、ゆっくりでかまわないので、継続してしっかりやっていくということこそが一番大事なことだと思っています。現状の活動やメインの活動はきちんと継続していきたいと思うのですが、毎年新しい試みだったり、社会貢献活動以外にもひとつは新しいことを取り入れてやっていきたいですね。

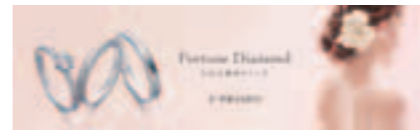
播口 そうですね。10年やってきた事を基盤に少しずつ新たな事を始めてみたいですね。今回の8号サイズサンプル全店導入も反響が大きくて良かったですよね。

社長 当たり前である事が当たり前じゃないという事に着眼点を置く事って大切だね。今後も8号サンプル導入と同じくらいフレッシュな考えを積極的に取り入れていきたいね。継続メンバーに毎年新しいメンバーが加わり潤滑油の様になって新しい企画や提案をしてくれると良いよね。自分の為に、世の中の為にというのもあるけども、さらに磨きを増す為にこのりんぶろっていう場所を活用して自分を飛躍させたいという思いで構わないから活動してくれるとうれしいよね！ 2017年の活動をまた楽しみにしています。

〈ブランド概要〉

当社グループはブライダルカップルに向けた、ブライダルダイヤモンドリング(婚約・結婚指輪)の専門店「アイプリモ」、ダイヤモンド専門店「ラザール ダイヤモンド ブティック」、インターネット通販限定のブライダルジュエリーブランド「セレシア」の3ブランドを展開しております。ブライダルリングは、既製品を販売するのではなく、お客様のご予算、ご希望、ライフスタイルに合わせて、自由に組み合わせることができるセミオーダースタイルを採用し、理想の指輪を創りあげるサービスを提供しています。今後も、より一層お客様に満足して頂けるサービスを心がけて参ります。

アイプリモ



日本最大規模の店舗数を誇るブライダルジュエリー専門店。豊富なダイヤモンドルースとリングの中から好みのものを選んでブライダルリングをつくる『セレクトオーダースタイル』を主な販売方法とし、日本国内に66店舗、香港3店舗、上海2店舗を展開しております。「アイプリモ」のテーマは、「Fortune Diamond」。身につけた時、お二人はもちろん周りにいる人達にも幸せを感じていただけるような、そんなリングをお届けしたいと考えています。きめ細やかな心配りと深い知識、充実のラインナップ、全国で受けられる安心のアフターケアはブライダルジュエリー専門店の「アイプリモ」ならではのこだわりです。

ラザール ダイヤモンド ブティック



ニューヨークのダイヤモンドカッターズ・ブランドである「ラザール ダイヤモンド」と販売店契約を結び、「ラザール ダイヤモンド ブティック」を大都市を中心に14店舗展開しております。「ラザール ダイヤモンド」とはダイヤモンドの歴史において「カットिंगの魔術師」「Mr.ダイヤモンド」とも呼ばれた伝説的人物、ラザール・キャプラン創設の名門ブランド。その至高の輝きは「世界で最も美しいダイヤモンド」と称されております。ラグジュアリーブランドとして婚約指輪・結婚指輪の他にファッションアイテムもご紹介致します。

セレシア



インターネット通販限定のブライダルジュエリーブランド「SELEXIA(セレシア)」は、昨今増加傾向にある、インターネット上でブライダルジュエリーをお求めになるお客様のために、商品開発から販売までをプランニングしております。また、お客様が商品をお選びしやすいウェブサイトの構築を目指しております。

● アイプリモ

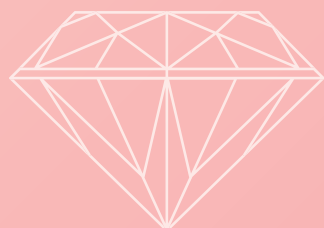
〔北海道〕	札幌店 函館店	丸井吉祥寺店 横浜元町店 横浜ベイクォーター店 ららぽーと湘南平塚店	〔東海〕	名古屋栄店 豊橋店 岐阜店	福山店 岡山店 山口店	〔台湾〕	台北忠孝旗艦店 台北中山店 新光三越信義新天地A8館店
〔東北〕	仙台店 青森店 弘前パークホテル店 秋田店 盛岡大通店 山形店 郡山モルティ店 いわき店	大宮店 川越店 千葉店 津田沼店 柏店 宇都宮店 高崎店 水戸店	四日市スターアイランド店 静岡店 浜松店 沼津店	〔関西〕	高松店 松山店 高知店 福岡天神店 博多マルイ店 小倉店 佐賀店	新光三越台中中港店 台中三民店 新光三越台南西門店 高雄漢神巨蛋店 高雄漢神本館店	
〔関東〕	銀座本店 新宿店 池袋店 日本橋店 立川店 町田店	〔甲信越・北陸〕	〔関西〕	心斎橋店 梅田店 近鉄あべのハルカス店 神戸店 姫路店 京都店 奈良店 和歌山店	〔九州〕	〔香港〕	銅鑼灣旗艦店 尖沙咀The ONE店 旺角雅蘭中心店
	銀座本店	福井店	広島店	〔中国〕	鹿児島店 福岡天神店	〔上海〕	香港広場店 港匯恒隆広場店

● ラザール ダイヤモンド ブティック

札幌店 仙台店 大宮店 銀座本店	新宿店 横浜元町店 横浜みなとみらい店 名古屋栄店	京都店 心斎橋店 梅田ヒルトンプラザ店 神戸店	広島店 福岡天神店
---------------------------	------------------------------------	----------------------------------	--------------

〈会社概要〉

商号	× プリモ・ジャパン株式会社	従業員数	× 851名(2016年8月1日現在 ※グループ全体合計、うち契約社員54名)
事業内容	× ブライダルジュエリーの企画・販売	店舗	× 国内80店舗 海外15店舗(2016年12月末日現在)
創立	× 1999年4月15日	子会社	× Primo Israel Diamonds Ltd. Primo Diamond Taiwan Inc. Primo Diamond Hong Kong Ltd. Primo Diamond Shanghai Trading co., LTD.
代表者	× 澤野 直樹		
資本金	× 1億円		
本社所在地	× 東京都中央区銀座3丁目15番10号 菱進銀座イーストミラービル6F TEL:03-6226-6261 FAX:03-6226-6269		



本レポートの表紙には
“PRIMO RING PROJECT”の
シンボルパターンがデザインされています。

結婚指輪に由来した
パッチワークとして古くから伝わる
“ダブルウェディングリング”をモチーフとし、
「つながり」や「広がり」、「幸せの連鎖」といった、
プロジェクトに込めた想いを
表現しています。



PRIMO JAPAN

<https://www.primojapan.co.jp>